

事業者向け 児童発達支援/放課後等デイ Alba（アルバ）評価表 令和6年度

11月実施

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善点・工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	4		施設としては少し狭いので、活動を分けたり個室を利用したり工夫している
	②	職員の配置数は適切であるか	5	2		十分な職員を配置している
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		1	6	2階建ての建物なので、階段利用時は気をつけているが、バリアフリー化がなされているとは言えない
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3	2	2	日々の朝礼・終礼・全体ミーティングでの情報共有を行い、課題の解決を目指している
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	1	開所初年度のため、今回が初めてのアンケート調査
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	1	R6.12月 掲載済み
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		4	3	未対応 今後、第三者委員会の設置検討
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			Hugシステム主催の職員研修を中心に随時行っている
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			半年ごとにかくご家庭へ担当制で伺いモニタリングを実施。家庭での課題や、現状を踏まえた上で、職員全体で情報を共有し、分析した上で計画書の作成を行っている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3		自社のアセスメントシートを使用し、児童の状態の把握に努めている
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	3		プログラム作成担当職員が立案して、その他の職員の意見を取り入れながら修正し確定している
適切な支援の提供	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	3	1	子ども達の成長段階に合わせて、楽しめるような活動を工夫している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	4		活動を通して療育を行い、平日・休日・長期休暇と時間に応じて活動を決定している
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2		子供の発達段階や年齢に応じて、個別活動・集団活動を適宜組合せ、より効果的な支援が行えるように努めている
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	2	活動の企画書を作成し、情報共有や役割分担を行っている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2		業務終了前に終礼を実施、当日の活動内容、課題を振り返り、対応策を話し合っている
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証改善につなげているか	7			Hugシステム内で作成・保存している
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			半年ごとにモニタリングを実施
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	3		ガイドラインに基づいて支援を行っている
関係	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	2		管理者を中心に担当者会議を行っています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、ト	7			学校お迎え時に児童の情報共有を行い、必要に応じて担当者会議を行っている

保 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか				
	㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	該当児童なし
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	4		交流がほとんどないため、今後の課題
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	-	-	-	該当児童なし
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	5		まだまだ連携不足、今後の課題
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			7	交流がほとんどないため、今後の課題
	㉗ (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		3	4	参加できていないため、今後の課題
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	2		送迎時に口頭で伝えるように努め、また、日々の記録の詳細は成長療育支援システム（HUG）にて報告。さらに情報共有をしやすい環境整備を行っている
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2		送迎時や電話・LINEなどを使って、支援に関する情報共有は行っているが、まだまだ頻度が少ないため今後の課題
	㉚ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2		契約前に事前に体験をしてもらい、十分に理解をしてもらった上で、契約を行っている
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			保護者からの相談を受けた上で、即時朝終礼などで職員間で協議して助言や支援を行っている
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	5	まだ保護者会等は開催できていないため、今後の課題
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2		児童や保護者様からの苦情が会った際には、できる限り迅速な対応をするように努めている。また、再発防止のため、スタッフ間での情報共有と対応の徹底を行っている
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	4	1	会報などは行っていないが、HPにて定期的にブログ更新を行っている
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	7			紙媒体での個人情報は鍵付きの書庫にて保管し、またデータでの個人情報は施設内のパソコンなどで保管し、漏洩等がないように努めている
	㉟ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			児童の発達段階や、特性に応じた情報伝達の方法を考え、共有するように努めている
	㉞ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	5	交流がほとんどないため、今後の課題
	㉟ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	4	2	マニュアル策定はしているが、保護者へのお知らせはまだ行えていない。今後の課題
	㉟ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	1	3	年1回避難訓練を12月に実施予定
	㉟ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1		Hugシステム主催の職員研修を中心に随時行っている
非 常 時 の 対 応	㉟ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行つかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			契約時に説明し、了承を得ている。また、個別支援計画書に記載し、詳細に関しては別紙にて記録をつけ保管
	㉟ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	-	-	-	該当児童なし
	㉟ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	2		作成し、事業所内で共有している